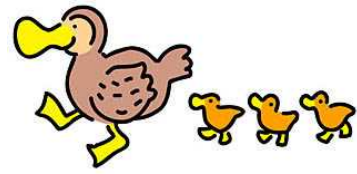


## 横須賀市の現状



人口：402,260人（平成31年4月1日現在）

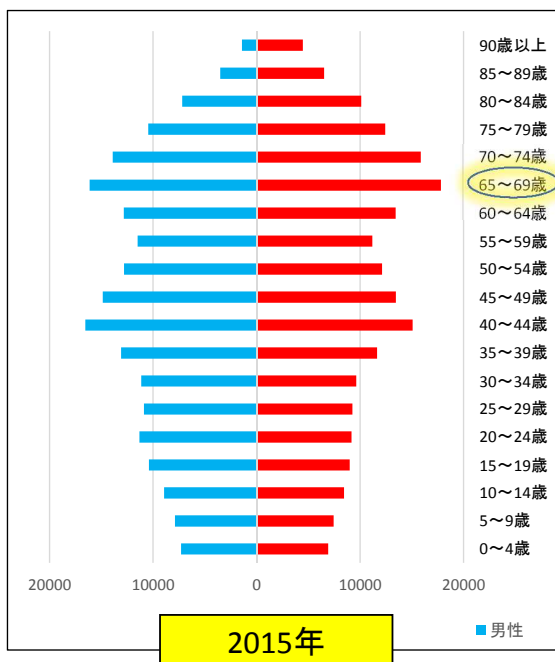
高齢化率：**31.37%**（平成31年4月1日現在）

出生数：2,599人（平成30年）

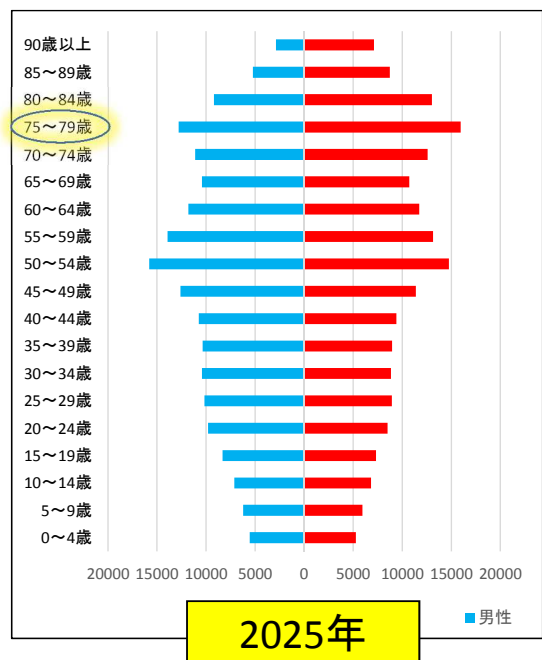
人口は住民基本台帳、出生数は人口動態調査令に基づき計上

福祉部高齢福祉課

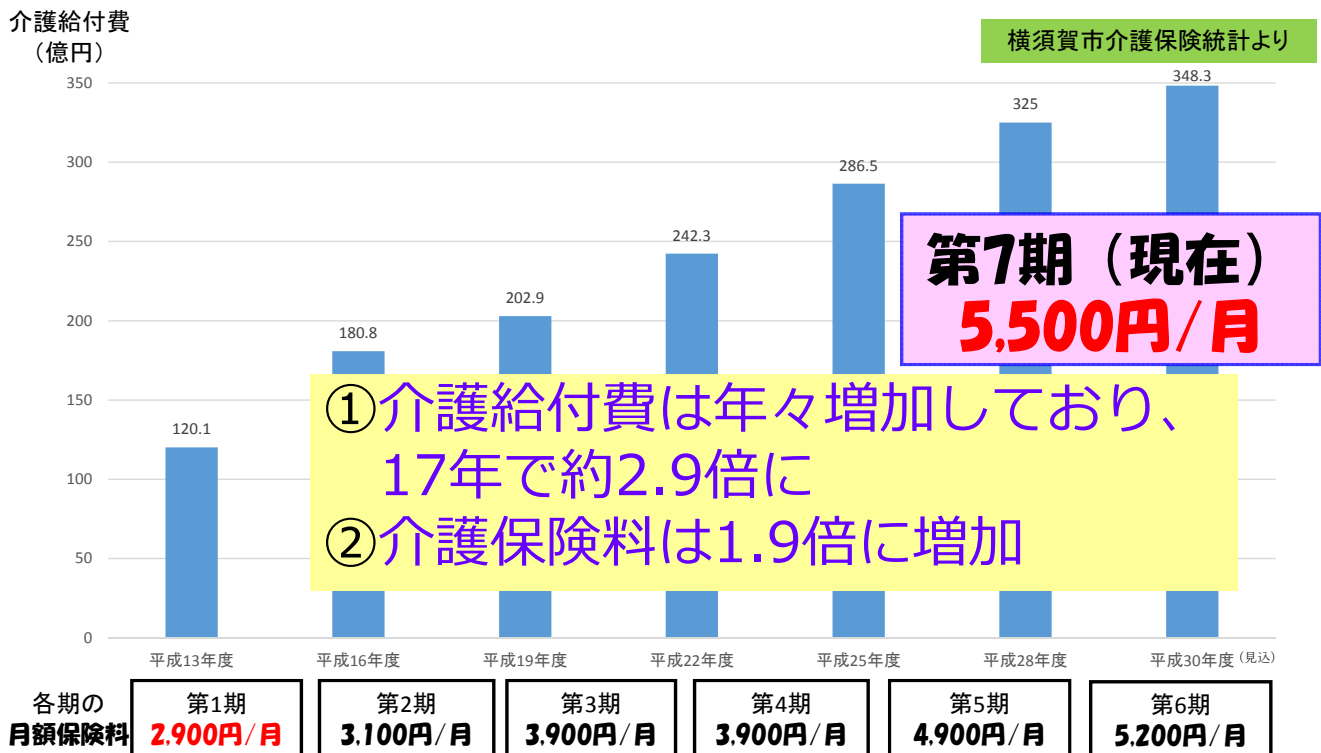
## 横須賀市の人口推計



団塊の  
世代



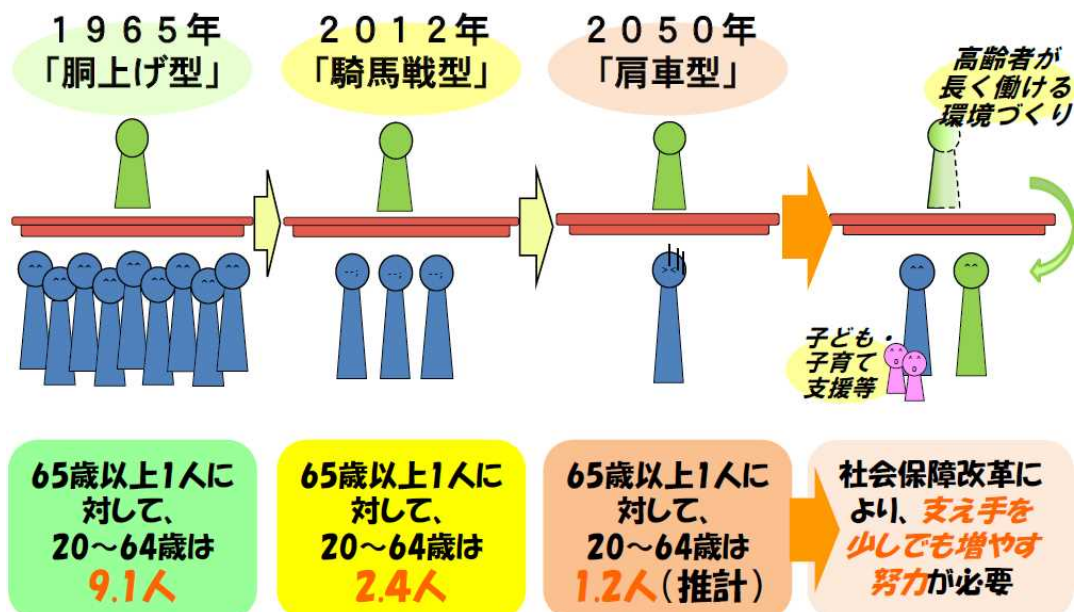
# 介護給付費・介護保険料の推移について



3

## 「肩車型」社会へ

今後、高齢化の進行により、将来的には「1.2人が高齢者1人を支える」社会になる。



⇒ 高齢者が長く活躍できる環境づくりが重要となる。

4

# 高齢者の増加により見込まれること

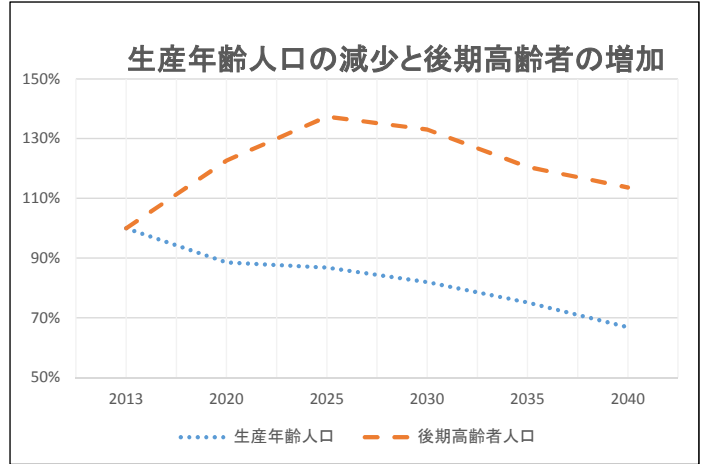
## ・生活支援ニーズの拡大

要支援者の多くは、ちょっとした家事などに不便を感じていることが多い。



## ・担い手となる介護人材の不足

介護人材が2025年には、全国で約34万人が不足すると予想されている。



横須賀市都市政策研究所作成 横須賀市の将来推計人口 (平成26年5月推計)

⇒ **医療・介護サービスの提供体制が、  
今のままでは十分対応できなくなるおそれがある**

5

## ちょっとしたやさしさが、地域を支えます！

会社や家庭など、今までの経験で得られた知識・技術を地域で活かすことで、地域の人暮らしやすくなります。



若い世代にがんばっている姿を見せることで、  
次の世代の「おたがいさま」の気持ち育てる種まきになる！

6

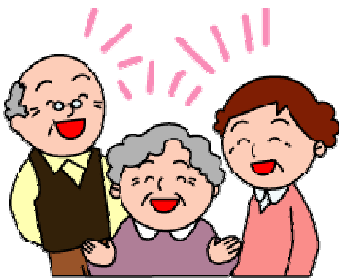
人のための活動が、**自分のため**になっています...



地域でボランティア活動をする



- ・外出の機会が増える
- ・積極的に人と関わるようになる
- ・知人の輪が広がる 等...



地域に貢献する活動が、  
その人の**介護予防**になる

**フレイル（虚弱）予防のためにも、積極的に社会参加を！**

7

## 支え合い活動をサポートします

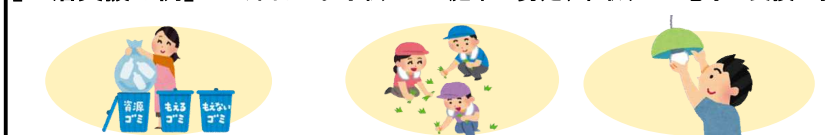
支え合い活動とは・・・？

日常生活における「ちょっとした困りごと」を「**おたがいさま**」で助け合う**生活支援**と、身近なところで週1回程度気軽に集まる**通いの場**の活動があります。

現在、日本全国で様々な支え合い活動が広がっています。

横須賀市内でも  
多くの支え合い団体が  
活躍しています！

【生活支援の例】 ごみ出しのお手伝い・庭木の剪定、草取り・電球の交換 等



こんなサポートをおこないます( ) : 対象となる支え合い活動

**相談・支援** (生活支援) (通いの場)  
・支え合い団体の設立や活動に関する相談への対応  
・市ホームページ等で支え合い団体の紹介

**支え手の養成** (生活支援) (通いの場)  
・支え合い活動に関する講演会の開催  
・支え手養成研修会 等の開催

**情報交換会の開催** (生活支援) (通いの場)  
・支え合い団体間の交流や情報交換を促進し、団体の円滑な運営を支援するための情報交換会の開催

**団体運営費の補助** (生活支援)  
・継続型補助(5万円/年)  
・立ち上げ型補助(15万円/年)

問い合わせ先: 高齢福祉課 地域力推進係 電話: 046-822-9804

8